

2013年4月16日

ガルーダ・インドネシア航空

社長兼最高経営責任者 エミルシャ・サタル 東京にて記者会見を実施

TYOGA-4-APRIL /13

ガルーダ・インドネシア航空(本社:ジャカルタ、インドネシア)は、2013年4月12日(金)グランドハイアット東京にて社長兼最高経営責任者 エミルシャ・サタルによる記者会見を実施いたしました。記者会見では、2012年の業績および2013年度の経営計画について述べました。

発表内容は以下の通りです。

■2012年の業績について

- ・売上高 :34億7,250万USドル(対前年比+12.1%)
- ・営業利益 :1億6,810万USドル(対前年比+82%)
- ・旅客数 :2,040万名(対前年比+19.6%)

<人的資源>

- ・客室乗務員数は2,183名。お客様の利便向上のため、韓国・中国・日本の路線にはそれぞれの国籍の客室乗務員を乗務させている
- ・コックピットクルーは842名おり、うち9名は女性

■2013年度の経営計画について

<新機材導入>

- ・24機の機材導入を計画しており、保有機体数は139機(ガルーダ航空104機、シティリンク35機)を予定
- ・平均機体年齢は5.8年(2012年)から4.2年(2013年)を予定
- ・24機の新機材のうち4機はボーイング777-300ER型機
 - 3クラス計314席(ファーストクラス8席、エグゼクティブクラス38席、エコノミークラス268席)で構成
 - ジャカルタ-ジェッタ路線をはじめ、ジャカルタ-ロンドン路線とジャカルタ-シドニー路線に導入予定
 - ファーストクラススイートはマットレス付のフルフラットベッドシート
 - シェフが機内で厳選されたメニューの機内食(インドネシア料理/和食懐石/欧風アラカルトから)をご用意
 - タッチパネル式の23.5インチの液晶モニター及びオンデマンドオーディオビデオシステム
 - 機内インターネット接続(GSM及びWi-Fi)



ボーイング 777-300ER 型機



ファーストクラススイート

PRESS RELEASE

ガルダ・インドネシア航空 プレスリリース

<新規路線開設>

- ・国内線-就航都市は 34 都市から 41 都市へ
- ・国際線-就航都市は 19 都市から 22 都市へ

<日本路線>

- ・現在、日本からインドネシアへ週 28 便運航中(成田-ジャカルタ、成田・羽田・関西-デンパサールへ毎日)
- ・10 月から関西-ジャカルタ線を週 4 便で就航予定

<インドネシアからのアウトバウンドマーケット>

- ・日本からインドネシアへの渡航者数は約 50 万人、インドネシアから日本への渡航者数は約 10 万人と 5 対 1 のアンバランスな状態となっている
- ・インドネシアで人気のサイクリングは、富裕層が多いことに加え、集団で移動することも多いため、サイクリングツアーによる、インドネシアから日本への渡航者数増加をめざす
- ・具体例として 4 月 14 日から山梨県でのサイクリングツアーを開催。その後も年間数本のサイクリングツアーを企画。



Photo by Yoshiaki MIURA

ガルダ・インドネシア航空
社長兼最高経営責任者 エミルシャ・サタル



Photo by Yoshiaki MIURA

左 2 番目から
ガルダ・インドネシア航空
コーポレートコミュニケーション担当副社長プジョブロト
社長兼最高経営責任者 エミルシャ・サタル
日本・韓国・中国・アメリカ地区総代表 リスナンディ・サエプラハマン

ガルダ・インドネシア航空会社について:

インドネシア共和国を代表する航空会社。会社設立 1949 年。1962 年 3 月より日本への運航を開始し、2012 年に日本就航 50 周年を迎えた。現在、成田・羽田・関西よりインドネシアへ週 28 便、直行便を運航中。2013 年 4 月現在、保有機体数は 106 機、平均機体年齢は 5.8 年。2012 年の日本路線の定時運航率 93.3%。インドネシアの文化や伝統をベースとした、五感で感じるインドネシア「ガルダ・インドネシア・エクスペリエンス」がサービスコンセプト。東京(成田)・大阪発便では、機内にて到着ビザの発給と入国審査が完了する「機内入国審査プログラム」を実施中。さらに日本発着便には日本人客室乗務員が乗務し、快適な空の旅の提供に努めている。2012 年スカイトラックス社(英国の格付け会社)より「The World's Best Regional Airline」「The Best Regional Airline in Asia」受賞。ロイモーガン(オーストラリア)より「ベスト・インターナショナル・エアライン(1 月・2 月・7 月)」を受賞。2014 年のスカイチーム正式加盟及びスカイトラックスの 5 スター認定獲得をめざす。

